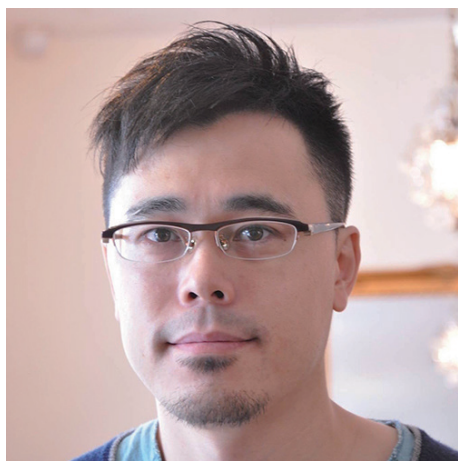


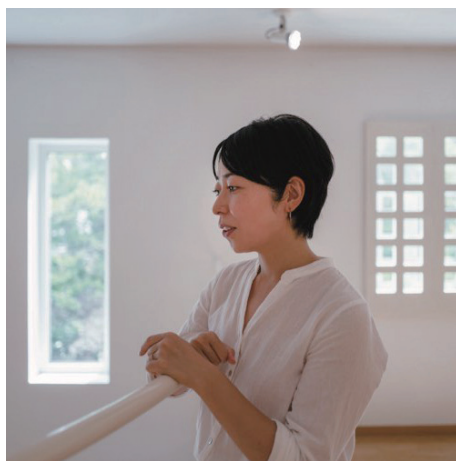
茶話会「暮らしの中のアート」



藤沢 レオ 彫刻家 / 金属工芸家

鉄や木、繊維などを素材に、工芸、彫刻、インスタレーション、舞台美術等ジャンルを横断しつつ、自身の死生観を基に制作する。近年は人類の足跡を辿る生存の起源や場の発生について思索する。

主な個展に「Sculpture of Place 柱の研究」(モエレ沼公園2021)、「きのうと違う島」(洞爺湖芸術館2020)、「Still Living」(苫小牧市美術博物館2018)等がある。



久野 志乃

1978年北海道生まれ。北海道教育大学大学院(西洋画)修了。他者の個人的な記憶に基づく世界像を再構築し、新しい物語やありえたかもしれない風景を油彩画帳を中心に東京、台湾などで個展、グループ展を開催、出品。

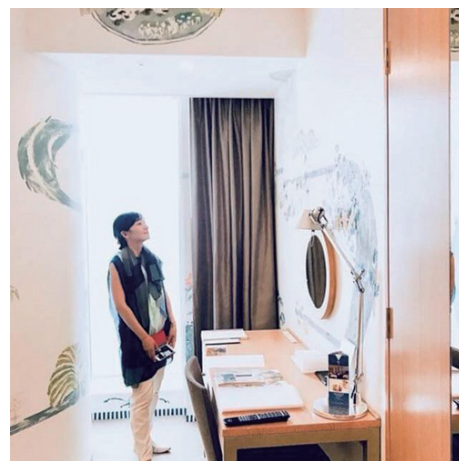
2022「光の子ども」ギャラリー門馬 / 札幌

2021「道銀文化財団創立30周年記念道銀芸術文化奨励賞受賞作家展」北海道立近代美術館 / 札幌

2020 個展「森の配置、光の距離で」ギャラリー門馬 / 札幌

2019 「night bird」Gallery Camellia / 東京など。札幌在住。

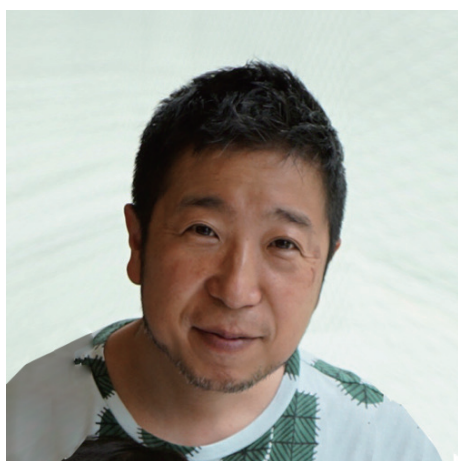
▶ <http://shinohisano.com>



本間 真理

2007年～2009年インタークロス・クリエイティブセンターの職員として、NPO法人S-AIRが運営するアーティスト・イン・レジデンス事業に関わる。2009年イギリス・ロンドンにあるギャラリー・Jerwood Visual Artsにインターンとして滞在。

その後、2010年より札幌を拠点に、展覧会の企画や親子で楽しむアートワークショップ“Family Art Day”の企画、家具メーカーのショールームに展示する作品のコーディネートなど、アートに触れる機会を創る活動を行っている。



赤坂 真一郎

1970年生まれ。主な受賞に北海道赤レンガ建築奨励賞、INAXデザインコンテスト金賞、JCDデザイン賞優秀賞、日本建築学会北海道建築奨励賞など。プロダクトやアートなど建築の枠にとられない創作活動を展開する。